

朝日新聞連載小説『百年の預言』に登場する
情熱のヒロインモデル

天満敦子 ヴァイオリン リサイタル

Atsuko Tenma Violin Recital

2000 **6/9** 金

開場6:30pm / 開演7:00pm

碧南市芸術文化ホール

エメラルドホール

入場料: 2,000円 [全席指定]

[友の会会員、20名様以上の団体は1割引き。]

■チケット前売り: 4月7日(金)より芸術文化ホール、

文化会館、碧南中央駅市民情報センターで発売します。

*友の会会員の方は芸術文化ホールのみで、お買い求めください。

友の会先行予約

4月4日(火)より芸術文化ホールで受付ます。(電話に限りませ)

(先着200名様、お1人様2枚までとさせていただきます。)

ご予約、お問い合わせは碧南市芸術文化ホール

碧南市鶴見町一丁目70番地1 ☎447-0057

TEL 0566-48-3731

*未就学児童の入場はお断りします。

*ご購入になった入場券は、公演中止以外での払戻し、交換はできませんのであらかじめご了承ください。

PROFILE



天満敦子: ヴァイオリン

Atsuko Tenma : Violin

6歳よりヴァイオリンをはじめ。小学校時代、NHK・TV「ヴァイオリンのおけいこ」に出演、講師の江藤俊哉氏に資質を認められて音楽家への道を目指す。東京芸術大学在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン=ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞、楽壇の注目を浴びる。大学院修了後、内外でコンサート活動を展開。その間、海野義雄、故レオニード・コーガン、ヘルマン・クレッパース氏などの内外の名人・巨匠にその才能を愛され、永年にわたって親身の薫陶を受ける。

1992年初夏、「文化使節」として訪れたルーマニアでは「ダヴィード・オイストラフ以来の感激」(同国文化大臣)と高い評価を受け、公演は空前の成功を収めた。また、この訪問を機縁に彼女が日本初演を果たした薄倅の天才ホルムベスクの遺作《望郷のバラード》はクラシック音楽界では異例の大ヒット曲となった。

この3年間、訪れた国は延べ20カ国に及ぶ。コンサートの日程は目白押しであるが、かたわらテレビ朝日「徹子の部屋」、TBS「モーニング・アイ」、NHK「人間マップ」等々、テレビ出演も重なり、なかでもNHK・BSと総合で再三放映された「わか心の旅・漂泊のバラード」は視聴者に深い感動を与えた。

使用楽器は、アントニオ・ストラディヴァリス晩年の名作。伝説の巨匠ウジェーヌ・イサイ遺愛の名弓で奏でるヴァイオリンの音色は豊麗にしかつ繊細、他の追従を許さない。

天衣無縫、個性味あふれる語り口と、ステージにおける強烈な自己投入が彼女の魅力と言われるが、その裏に秘められた深い譜読みと絶えざる研鑽の日々を知る人は少ない。人気絶頂の今日にあっても、彼女は年に数回アムステルダムに赴き、生涯の師と仰ぐヘルマン・クレッパースの許で学ぶ生活を捨てていないという。



寺嶋陸也: ピアノ

Rikuya Terashima : piano

1964年東京生まれ。東京芸術大学大学院修士過程修了。在学中から作曲とピアノ演奏の両面で積極的に活動を行い、特にオペラシアターこんにやく座をはじめとする、劇場での演奏は高く評価された。1989年、東急Bunkamuraシアターコクーンでのオープニング公演「ホフマン物語」では音楽監督を務めた。1995年神奈川フィルハーモニー管弦楽団と北九州市の響ホールフェスティバルの委嘱により作曲、初演。室内楽やコンサート企画など活動は多方面にわたる。

PROGRAM

ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」

バルトーク: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ

バッハ: 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番

バルトーク: ルーマニア民族舞曲

ラヴェル: ツィガーヌ

ホルムベスク: 望郷のバラード

モンティ: チャルダッシュ

■曲目は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



- 名鉄三河線ご利用の場合
名鉄本線「知立駅」乗り換え、三河線「北新川駅」下車、南東方向へ徒歩約5分
- JR東海道線と名鉄線ご利用の場合
JR「刈谷駅」乗り換え、三河線「北新川駅」下車、南東方向へ徒歩約5分
- 知多半島道路・阿久比インターから車で約15分(衣浦大橋を渡って右折)
- 駐車場台数に限りがございますので、公共交通機関等をご利用ください。